第 469 回広報委員会 会議次第

期日:令和7年10月3日

時間:理事会終了後

1. 協 議

(1)「公私病連ニュース」第567号(令和7年11月1日号)の編集について

(2)「いろ鉛筆」の執筆の分担について

※「いろ鉛筆」484文字以上~488文字以内(空白含まず)

加藤幸男	原 澤	瀬戸	加藤 誠	中嶋昭
令和7年 1月1日号	2月1日号	3月1日号	4月1日号	5月1日号
6月1日号	7月1日号	8月1日号	9月1日号	10月1時
11月1日号	12月1日号	令和8年 1月1日号	2月1日号	3月1日号
4月1日号	5月1日号	6月1日号	7月1日号	8月1日号

(参考) 広報委員会委員(全8名)

担当副会長:中嶋昭副会長 (→令和5年6/14から顧問に就任)

委 員 長:瀬戸顧問

委員: 邉見会長、行天・加藤(誠)・加藤(幸) 顧問、

渡邉 · 原澤特別参与

「公私病連ニュース」第 567 号 (令和 7 年 11 月 1 日発行)

編集計画(案)

第 1 面

- 1. 社会保障審議会「医療保険部会・医療部会」
 - ・令和8年度診療報酬改定の基本方針(基本認識、基本的視点、具体的方向性)
- 2. 時 評:女屋 常務理事
- 3. いろ鉛筆:加藤幸男 顧問

第 2 面

- 1. (1面から続く)
 - ・令和8年度診療報酬改定の基本方針(基本認識、基本的視点、具体的方向性)
- 2. 中医協「入院・外来医療等の調査・評価分科会」が取りまとめ
 - 一般的な急性期機能について
 - ・拠点的な急性期医療について
 - 包括的な医療を担う入院医療について
 - ・内科系症例における重症度、医療・看護必要度について
 - ・中長期的に検討すべき課題について

第 3 面

- 1. (2面から続く)
 - ・中医協「入院・外来医療等の調査・評価分科会」が取りまとめ
- 2. 「看護管理セミナー」(11月20日) 開催のお知らせ

第 4 面

- 1. 第35回「国民の健康会議」開く テーマ:人生100年を生き抜こう!! (今回は開いたという事実のみで、当日の模様の詳細は1月号に掲載予定)
- 2. 「医療事故防止セミナー」(11月27日) 開催のお知らせ
- 3. 広 告:㈱公私病連共済会

「時評」スケジュール ※「時評」(タイトルは含まずに) 9 2 0 文字程度

※令和7年 5月 新谷先生 6月 鎌田先生 フ 月 邉見会長の総会挨拶 8月 中野先生 9月 川嶋先生 10月 佐能先生 11月 女屋先生 12月 新理事 大友先生(青梅総合医療センター 院長) ※令和8年 1月 邉見会長の年頭所感(未定) ①自治体 望月会長(連盟副会長) ②公 立 辻井会長(連盟副会長) ③JA 全国厚生連 長谷川会長 ④日 赤 中房会長 (連盟副会長) ⑤済生会 三角会長(連盟副会長) ⑥岡 山 重井会長(連盟副会長) ⑦日私病 中村会長(連盟副会長) ⑧公精協 北村会長(連盟副会長) ※厚生連の連盟副会長 2月 副会長 浦田先生(JA 愛知県厚生連 安城厚生病院) 3月 新理事 荒川先生(北見赤十字病院 院長) 4月 新理事 小關先生(筑波記念病院 理事長) 新監事 青墳先生(成田赤十字病院 院長) 5月 6月 (以降、要検討)

以上